

# 収支計算書に対する注記

## 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金・預金・未収金・前払金・立替金・仮払金・未払金・前受金及び預り金を含めることにしている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

## 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金	190,000	190,000
普 通 預 金	467,592	10,885,044
未 収 金	85,993,848	74,254,736
前 払 金	314,843	320,602
合 計	86,966,283	85,650,382
未 払 金	76,369,479	79,423,072
前 受 金	4,500	10,300
預 り 金	517,972	464,750
合 計	76,891,951	79,898,122
- 次期繰越収支差額	10,074,332	5,752,260

## 3. 科目間の流用及び予備費の使用について

### (1) 科目間の流用(注1)

科 目	補正後の予算	科目間流用額	流用後予算額
安全適正就業推進費支出-旅費交通費支出	386,000	23,000	363,000
安全適正就業推進費支出-教材費支出	5,000	23,000	28,000
就業開拓提供費支出-旅費交通費支出	1,073,000	405,000	668,000
就業開拓提供費支出-什器備品費支出	500,000	269,000	769,000
就業開拓提供費支出-印刷製本費支出	563,000	78,000	641,000
就業開拓提供費支出-租税公課支出	355,000	58,000	413,000
一般運営費支出-修繕費支出	500,000	404,000	904,000
一般運営費支出-賃借料支出	6,683,000	224,000	6,459,000
一般運営費支出-租税公課支出	960,000	300,000	1,260,000
一般運営費支出-委託費支出	6,796,000	480,000	6,316,000

### (2) 予備費の使用(注2)

予備費 402,000は一般運営費支出-雑支出に充当使用し、当該科目の予算額に含めて表示している。